

平成25年度 事務事業評価シート

※平成24年度に実施した事業を評価しています

事務事業名称	集会施設等整備						継続		
コード	24	-	18	-	01	-	00	予算事業名	集会施設等整備
担当部署	市民部	市民活動支援課			自治振興担当			予算事業コード	会計 10 款 02 項 01 目 11

1. 事業の位置付けと関連計画、関連事業等

第三次川越市総合計画上の位置付け(太枠内)			位置付けなしの場合	法令による実施義務	義務ではない
基本目標(章)	6章	人と人とのつながりを感じ、安全で安心して暮らせるまち		実施計画事業名	なし
方向性(節)	1節	ふれあいと思いやりのある地域社会の形成		個別計画等の名称	なし
施策	1	地域コミュニティ活動の推進		当事業に関連する事務事業	意識の啓発と自治会設立支援
細施策	3	コミュニティ施設の充実			
事業実施の根拠となる法令・条例等	川越市自治会集会施設等整備事業補助金交付要綱				

2. 事業の目的と概要

事業の目的 (誰・何を対象に、何のために実施するのか)	自治会集会施設の修繕等の整備を支援し、コミュニティ活動の推進を図る。
事業の概要 (活動内容、実施手段・方法など)	自治会集会施設の用地取得、修繕・増改築、集会施設用地の賃借、自治会会議会場借上げに対し補助金を交付する。

3. 実施にかかるコストと実績

(単位:千円)

	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
予算額	36,278	31,276	40,817	42,467	36,819	
(25年度予算額大幅増/減の理由)						
事業費 A	32,255	31,098	38,217	39,339	36,819	40,536
人件費 B	954	954	954	954	2,054	2,054
総コスト(C=A+B)	33,209	32,052	39,171	40,293	38,873	42,590
正規職員(1年間の従事人数)	0.13人	0.13人	0.13人	0.13人	0.28人	0.28人
臨時職員(1年間の従事人数)	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
国県支出金 D	0	0	0	0	0	0
その他特定財源 E	0	0	0	0	0	0
市の財政負担(=C-D-E)	33,209	32,052	39,171	40,293	38,873	42,590

※25年度、26年度の事業費、人件費は見込額
※臨時職員の給与も、人件費に含みます。

4. 成果指標・活動指標による分析

評価指標	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度目標値	将来目標値
活動 補助金交付件数	件	95	104	125	122	102	27年度 103
指標の定義・説明	修繕、用地賃貸借、会場借上げ補助事業の合計数						
指標の定義・説明							
指標の定義・説明							
指標の定義・説明							
指標に基づく評価	自治会活動の拠点となる集会施設の多くが老朽化しており、バリアフリー化への対応、エアコン設置、屋根塗装等の要望に対応し、地域のコミュニティ活動の推進に必要な施設整備を推進していく。						

5. 事業の実施を通じた分析

(1) 現在の課題と状況	有効性に課題	効率性に課題	
自治会の集会施設は261棟であり、建築年度の古いものが多く、今後もバリアフリー化や老朽化に伴う修繕、また設備更新の要望が多くなると想定される。 件数の増加に対応した見直しを検討する必要がある。(補助率の見直し等)			
(2) 比較参考値(他市での類似事業の例など)			
平成23年度に中核市を対象に実施した調査では、年間予算枠を設定する市や申請に基づき毎年予算額が変動する市に分かれている。			
(3) 事業を廃止・縮小したときの影響			
集会施設の修繕補助が無くなると自治会費で賄うこととなるが、自治会によっては自治会費の増額が必要となり自治会会員の反発や自治会離れが予想され自治会活動が縮小すると思われる。			

平成25年度事務事業評価 方向性提示シート

所管部署		市民部				市民活動支援課	自治振興担当
事務事業名称		24	18	01	00	集会施設等整備	
今後3年間の方向性	25年度	継続					
	26年度	継続					
	27年度	継続					